

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは [www.raptokyo.co.jp](http://www.raptokyo.co.jp) から

## 「マルチタスク」

マルチタスク。皆さん、すでにご存知かもしれませんが、1台のコンピュータで、同時に複数の処理を行うOSの機能をマルチタスクといいます。Windows でいったら、ユーチューブで動画をみながらWordで書類を作ったりエクセルでデータ入力をしたりと…。こんな作業ができるのは、このマルチタスクOSが機能しているからです。いまでは当たり前のこの機能。仕事もマルチタスクが重要？というのが今回のラップニュースです。

先日あるお客様から仕事についての「マルチタスク」という話を聞きました。通常仕事は、ひとりで最低三件くらい、多い場合は十件以上並列で進んでいると思います。頭の中では同時進行となるため、マルチタスクが求められます。それをヒントにたまに行くファミリーストランで観察してみました。

座席数の多いお店ですが主にフロアは二〜三人で対応しています。料理を運びながら、各テーブルをチェック。料理を届けた後は、さつきチェックした済んだお皿を片づけながら、他のお客様を気にしている様子です。新しいお客様を案内した後は、前にチェックしていたお客様に対応、その間にも突発的なオーダーがはいつてきています。これに対して料理を運ぶだけ、オーダーを受けるだけというのは、シングルタスクといえます。シングルタスクであれば、ミスなく仕事ができるのに、マルチタスクの状況になると、ミスをしたり、スケジュール管理ができなくなってしまう、という状態になってしまう人がいます。そのために必要なのは「マルチタスク・マネジメント」。優先順位や作業の難易度、納期などで分類し、効率よく仕事ができるようにするのがいい。しかし、時にはマルチタスクをやめてみることも必要だと思ふときがあります。私たちはパソコンと違い、カチカチと頭を切り換えて、常に100%の仕事をごこなせるわけではありません。

仕事の中には、他のものをシャットダウンして集中しなくてはいけない難易度の高いものや忍耐強く取り組まないと、こなせないものもあります。こんな仕事を抱えているときは、「シングルタスク」となって仕事をすることも良いと思います。生産性を上げるための「マルチタスク」ですが、それだけで仕事をしていては、余裕がなくなってしまう、新しい発想やアイデアが浮かばないこともあると思います。

先ほどのファミレスの店員さん。常に周囲を観察して、頭を動かしてようです。世間では、きっと「気の利く人」と言われるのでしょう。段取り八分という言葉がありますが、マルチタスクのできる人はこの段取りができていく人で、訓練すればそういう人に近づけるのではないかと思います。

さて、私の場合。CPUの性能が低いせいか？複数の仕事でパニックになりそうとき、一つの仕事の流れをじっくりと考えるようにしています。まさにシングルタスクです。並行して、他の仕事もこなしていきたいのですが、ここではもう一度、検討しなおす時間として考えるようにしています。が、なかなかうまくいかず、日々業務に追われてしまうことも多いですが、マルチタスクとシングルタスクを切り換え、ベストな仕事をしていくのが目標です。

## ご案内

ホームページ、会社案内、名刺、ノボリ、クリアファイル etc…。  
貴社だけのオリジナル  
デザインで制作します。



当社の制作実績、ラップニュースの  
バックナンバーは

<http://www.raptokyo.co.jp/>

※アンケートがありますので  
よろしかったらご意見をお聞かせください。